

## 小樽市地域共生社会セミナー 開催要項

「お互いさまと支え合い、誰もがしあわせを実感できるまちおたるへ！

～重層的支援体制整備事業のススメ～」

### 1. 背景と目的

少子高齢化が進む本市において、8050世帯、育児と介護のダブルケア、介護看病などが必要な人を世話するヤングケアラーなど、地域住民が抱える課題が複雑・複合的に存在するケースが存在し、属性を問わない包括的な支援体制の構築を図る必要があります。

このため、行政の機関のみならず、関係機関・団体や地域住民と共に支え合う仕組みづくりが求められています。

本セミナーでは、本市における地域共生社会の実現の必要性について地域住民や関係機関等と共に改めて考える機会とするとともに、令和6年度より重層的支援体制整備事業に取り組む予定である本市として、地域福祉の根幹をなす行政機関・社会福祉法人を中心に理解を深めることを目的に開催するものです。

### 2. 主催等

【主催】 小樽市（福祉保険部）

【協力】 社会福祉法人ゆうゆう

一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）

※本イベントは、北海道が実施する「令和4年度重層的支援体制構築に向けた後方支援事業」を活用して開催するものです

### 3. 日程等

【日時】 令和5年1月30日（月）午後6時～8時（受付 午後5時30分～）

【会場】 小樽市民センター・マリンホール（小樽市色内2丁目13番5号）

【入場料】 無料

### 4. 参加対象

①市内社会福祉法人職員

②市内行政職員（地域福祉・障害福祉・地域包括ケア担当者、生活困窮支援担当者、こども福祉担当者、学校教育担当者等）

③市内学校関係者

④障がい・高齢等関連福祉施設職員（地域包括支援センター、介護事業所、相談支援機関職員等）

⑤地域関係者（総連合町会役員、民生委員・児童委員等）

⑥その他、地域福祉活動に関心のある方

## 5. 内容

【挨拶】 小樽市長 迫 俊哉

### ①シンポジウム

「地域共生社会が目指すことと『小樽市のリアル』」 60分  
地域共生社会の実現に向けた取組と抱えている課題について

#### 【登壇者】

厚生労働省 / 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課  
地域共生推進室 企画調整専門官 中間 あやみ 氏  
障がい担当 / 小樽市福祉保険部 福祉総合相談室  
障害福祉グループ 南部 真人 氏  
高齢担当 / 社会福祉法人 小樽育成院  
小樽市北西部地域包括支援センター  
管理者 川崎 里美 氏  
地域づくり関係者 / 社会福祉法人ノマド福祉会  
理事 油谷 香織 氏  
進行 一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）  
調査部長・東京事務所長 切通 堅太郎 氏

### ②講話「社会福祉法人が地域共生に取り組む価値」 40分

社会福祉法人ゆうゆう理事長／北海道医療大学客員教授 大原 裕介 氏

## 6. 申込方法

令和5年1月25日(水)までに下記アドレスにメールで(件名「セミナー申し込み」、  
法人名又は団体名、役職等名、氏名、連絡先の電話番号)を記載し、お送りください。  
メールアドレス：[tiikihokatu-care@city.otaru.lg.jp](mailto:tiikihokatu-care@city.otaru.lg.jp)

## 7. 参加に当たっての留意事項等

新型コロナウイルス感染症の状況により、中止や縮小、内容の変更をする場合があります。

## 8. 申し込み・問合せ先

小樽市福祉保険部福祉総合相談室 〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号  
TEL 0134-32-4111 (内線：439) FAX：0134-33-1128